



荒川清秀 教授 近影

## 荒川 清秀（あらかわ きよひで）教授

Professor ARAKAWA Kiyohide

### 専門：

現代中国語の文法と語彙，日中対照研究，近代の日中語彙交流。

### 略歴：

1949年 兵庫県養父郡（現市）八鹿町の生まれ。言語形成は大阪北摂地区

1972年 大阪市立大学文学部国文・中文学科中国文学専攻 卒業

1977年 大阪市立大学大学院文学研究科中国文学専攻博士課程 単位取得満期退学

1977年 愛知大学教養部 赴任

1980年 愛知大学中国訪問代表団参加

1982年 北京語言学院（現・北京語言文化大学）日本語教員（愛知大学派遣）

1998年 大阪市立大学 博士（文学）取得

1998年 愛知大学国際コミュニケーション学部 教授

2011年 愛知大学地域政策学部 教授

その他、愛知大学図書館長，愛知大学語研委員長，愛知大学評議員を歴任。福井大学，熊本大学，静岡大学，埼玉大学，茨城大学，関西大学，愛知教育大学，愛知県立大学などで非常勤講師。

### 社会活動：

NHK ラジオ講座入門編講師（1990年），NHK ラジオ講座応用編講師（1997年），NHK ラジオ講座「まいにち中国語」講師（2008年），Eテレ「テレビで中国語」講師（2009～2010年），日本中国語学会理事・副会長・名誉会員，中国語教育学会会長（現在は顧問），北京日本学センターへ国際交流基金派遣（1995年）など。2018年8月に中国政府より「中華図書特殊貢献賞」を受ける。

### 主な研究業績：

『近代日中学術用語の形成と伝播』（白帝社，1997），『一歩すすんだ中国語文法』（大修館書店，2003），『東方中国語辞典』（共編著，東方書店，2004），『体験的中国語の学び方』（同学社，2009），『中国語を歩く－辞書と街角の考現学パート1』（東方書店，2009），『中国語を歩く－辞書と街角の考現学パート2』（東方書店，2014），『中国語を歩く－辞書と街角の考現学パート3』（東方書店，2018），『動詞を中心とした中国語文法論集』（白帝社，2015），『日中漢語の生成と交流・受容』（白帝社，2018），『漢語の謎』（ちくま新書，2020），その他学習参考書，テキスト多数。